文部科学省認可通信教育



放送大学栃木学習センター
とちの実
Tochinomi

2026
10月号
No. 142


キバナコスモス

目 次

巻頭言・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・p.2
学生生活・各種手続き・・・・・・・・・・・・・・・・・・p.4
Wi-Fi 利用申請・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・p.5
システムWAKABA・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・p.6
2026年度第2学期面接授業・・・・・・・・・・・・p.8
2026年度第2学期面接授業日程変更・・・p.10
2026年度第2学期通信指導・・・・・・・・・・・p.11
Web単位認定試験体験版と操作体験会・・p.12
キャリア支援に関するご案内
サークル紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・p.13
2026年度第1学期面接授業をふりかえる・・・・p.14
2026年度第1学期公開講演会をふりかえるp.15
所長とランチ・学生研修旅行のご報告・・・・・・p.16
2026年度第1学期卒業生からのメッセージ・・p.17
図書だより・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・p.19
キャンパスカレンダー・・・・・・・・・・・・・・・・・p.20
学習相談日　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・p.21

巻頭言

放送大学栃木学習センターから学んだ地域社会活動の意義と楽しさ

宇都宮大学名誉教授

佐々木　一隆

宇都宮大学を定年退職する 2022 年度に就任した、放送大学栃木学習センター客員教授も最終年度を迎えました。5 年間をふりかえり、同センターから学んだ地域社会活動の意義と楽しさについて述べます。放送大学教養学部の特徴は以下の 3 点と捉えます（下線部は私が関わった科目・コース、授業、発表会、講演会）。

○教育課程：基盤科目［基盤、外国語、保健体育］、導入科目、専門コース［福祉と生活、心理と教育、社会と産業、人間と文化、情報、自然と環境の科目群］、総合科目という流れと 6 コースによる教養と専門の深化
○実施形態：放送・インターネット等の授業に加え、スクーリングとしての面接授業、特別ゼミ、卒業研究・修士論文発表会、公開講演会もある多面性
○地域社会に資する活動の意義と楽しさ：地域社会への寄与

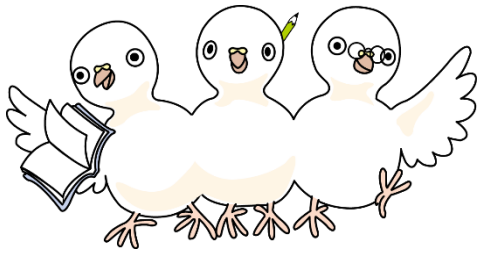
具体例を 2 つ挙げます。1 つは、放送大学教養学部の教育課程と実施形態を通して、私の専門を活かした栃木学習センター2025 年度面接授業「フォーマルな英語を学ぶ」を開講し、地域社会（栃木県等の受講者）に資する活動ができたことです。社会的意義を感じ、楽しい経験でした。この授業により、佐々木（2026）「フォーマル英語の学習と英文法の重要性：文法理論、翻訳、比較の視点から」（*Otsuka Forum,* No. 43）も生まれました。この拙論では、Oshima and Hogue (2017: 75-76) *Longman Academic Writing Series 4* から学術的な英文エッセイ（タイトル： Separating the Sexes, Just for the Tough Years）を引用し、実際はパラグラフ数が 5 つですが、紙幅の関係で文章は第 1 パラグラフのみ次に示しました。いろいろと難しい時期である中等学校では男女別学に利点があるというのが趣旨です。

The middle school years (grades 6, 7, and 8) are known to be the “tough years.” These are the years when the different rates of girls’ and boys’ physical, emotional, and cognitive development are most noticeable. Girls develop ahead of boys in every area, and both suffer. Educators debate whether the separation of boys and girls into single-sex classes might improve students’ academic performance. Sigle-sex classes were against the law in public schools until several years ago, but now they have become more common (Bonner and Hollingsworth). Although some parents, educators, civil liberties groups continue to oppose single-sex classes, there is some evidence that separating boys and girls in middle school produces positive results.

下線部は筆者の考えを述べた文で、thesis statement（論題陳述文）と呼ばれます。第 2 パラグラフ以降で理由を挙げていき、筆者の考えは最後の結論まで首尾一貫しています。用いられている英語はフォーマル英語です。語彙はくだけた表現や俗語を含みません。文体は主に書きことばの整ったスタイルです。受動文が比較的多く使われることにも関係します。例えば冒頭の受動文は、主語に三人称の The middle school years を用いて、一人称代名詞の I や we の使用を避けています。省略形や文の断片などの不十分・不完全な表現も見られません。構文は基本語順や修飾表現などが英文法に則しています。こうした英文の構成とフォーマル英語の特徴は大学生が習得すべき事項となります。文法理論からは、上記英文には生成文法が捉える言語の構造の面と認知言語学が捉える意味機能の面（比喩を含む）の両面があります。英文タイトルの the Tough Years の形容詞 tough に注目してみましょう。構造的にこの形容詞は名詞 years を前から修飾していますが、意味機能的には元の語義（物理的に「硬い」）からある種の拡張が生じて「（対応などが）難しい年齢・時期」という語義が生じます。構造と意味機能の両面で分析することも大切です。

もう 1 つは、2024 年度に私が担当した公開講演会が地域社会に寄与できた意義と楽しさです。宇都宮大学名誉教授田巻松雄氏による公開講演会「多様な学びの場をつくる」は、自主夜間中学がどのようにつくられてきたかを軸に興味深い話があり、学びの場をつくり育てることの研究と実践、今後の課題などを氏は熱く語りました。会場とオンラインで多くの参加者（栃木県等）があり、アンケートでも賛同・共感の回答が寄せられました。なお、私は 1 人の参加者としても氏の講演を楽しみました。これは他の公開講演会も同様です！

最後になりますが、栃木学習センターの学生と教職員の皆様、公開講演会の講師と参加者の方々に心よりお礼申し上げます。学生さんの勉学意欲に敬服し、先生方の研究の幅と深さに感激しました。「とちの実」に 3 回目の寄稿もでき、思いの丈を書かせていただきました。ありがとうございます。



学生生活・各種手続き

「学生生活の栞」と「利用の手引き」

「学生生活の栞」および「利用の手引き」には、放送大学で学ぶにあたっての方法や留意事項、諸手続きをはじめ、学習センターの利用方法等について記載されています。疑問点が生じたときに随時ご参照ください。
「学生生活の栞」および「利用の手引き」ともに紙版は廃止となり、PDF 版をウェブサイトにて公開しておりますので、ご覧ください。



「学生生活の栞」は こちら

「利用の手引き」は こちら の中にあります。

🍓 各種お手続きの栃木学習センターのウェブサイトは こちら

学生証の交付 （「学生生活の栞」学部p.23～、大学院p.35～）

栃木学習センター所属学生の学生証は、10月1日(木)以降に栃木学習センターで交付します。学生証は学習センターを利用する際や各種証明書の交付を受ける際等に必要となります。また、学生証は宇都宮大学附属図書館に入館したり、図書を借りるためにも必要となります。
※顔写真が未登録の場合は発行できません。顔写真の登録方法は「学生生活の栞」をご覧ください。

	入学生 （継続入学・再入学含む）	在学生 （有効期限切れの全科生）
窓口交付 事前連絡のうえ、右記のものを持参してください。	入学許可書	有効期限切れの学生証
郵送交付 普通郵便で、右記のものを送付してください。	○入学許可書のコピー ○顔写真付き身分証明書のコピー ○返信用封筒 （長形3号〔12×23.5㎝〕） ・宛先明記 ・切手貼付（簡易書留460円分 または 特定記録320円分）	○有効期限切れの学生証のコピー ○返信用封筒 （長形3号〔12×23.5㎝〕） ・宛先明記 ・切手貼付（簡易書留460円分 または 特定記録320円分）

証明書の発行（「学生生活の栞」学部p.103～、大学院p.103～）

窓口で請求	下記2点を窓口へ提出してください。 〇「諸証明書交付願」（窓口に備えてあります。） 〇発行手数料（1通につき200円）※キャッシュレス決済 ※当日発行できない証明書の場合は、後日来所いただくか、返信用封筒（長形3号〔12×23.5㎝〕、宛先明記、110円分の切手貼付）をご用意いただきます。
郵送で請求	下記3点を学習センターへ送付してください。 〇「諸証明書交付願」（「学生生活の栞」巻末様式9（学部）、様式8（大学院）またはシステムWAKABAからダウンロードしてください。） ※教員免許状申請のために請求する方は、様式10（学部）、様式9（大学院）を使用してください。 〇発行手数料（1通につき200円）※キャッシュレス決済 〇返信用封筒（長形3号〔12×23.5㎝〕、宛先明記、110円分の切手貼付）

キャッシュレス決済について詳しくは こちら

学割証の発行（「学生生活の栞」学部p.130～、大学院p.129～）

全科履修生および修士全科生、博士全科生が下記の目的で利用する場合に使用できます。（休学中は利用できません。）「学割証発行願」は窓口に備えてあります。

- 面接授業の受講および単位認定試験の受験
- 図書室の利用（原則として所属学習センターに限る）
- オリエンテーションおよび学習相談への出席
- 大学が主催する学校行事への参加
- 卒業研究の調査、研究指導のため指導教員の指示による移動または学外の実習　など

窓口来所の前に栃木学習センター（028-632-0572）までお電話いただき、お名前、学生番号、利用の目的、目的地、日程、手段をお伝えください。窓口に来られましたら、「学割証等発行願」に必要事項を記入の上、ご提出ください。

Wi-Fi利用申請

栃木学習センター館内では、無料Wi-Fiを利用できます（要申請）。申請手順は下記の通りです。

1. 情報セキュリティー研修を受講する
   システムWAKABAトップ画面、学内リンクの「放送大学自己学習サイト」より研修受講を登録し、受講してください。
   受講後、「小テスト」に満点合格することが、ID・パスワードの発行条件です。

2. 「無線LAN利用申請」をする
   システムWAKABAトップ画面、各種届出・申請様式内の「無線LAN利用申請（オンライン）について」のURLから申請してください。
   「Googleにログイン」をクリックして【キャンパスメールアドレス】でログインした後、無線LAN利用申請をクリック。
   氏名入力＞無線LAN利用条件に同意＞「申請する」ボタンを押す＞ID・パスワードが即時発行されます。

3. 交付されたIDとパスワードでインターネットに接続する（設定はすべてご自身で行ってください。）

システムWAKABA

システムWAKABAとは･･･

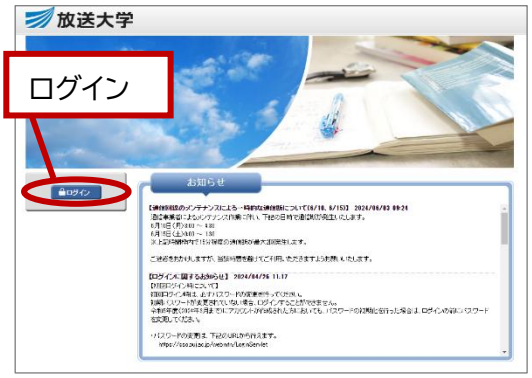
大学からのお知らせや履修情報などの情報閲覧、科目登録申請などの申請･手続、インターネット配信による授業の受講などができます。

●初回ログイン時は、初期パスワードの変更が必要です。

放送大学ウェブサイトを開き、下記の手順で「パスワード変更用 WEB ログインページ」にログインし、初期パスワードを変更してください。新しいパスワードの条件は、①8文字以上であること、②英字(大小問わず)と数字をそれぞれ1文字以上含むこと、③ログイン名を含まないこと、です。
変更が行えない場合は、栃木学習センターまたは大学本部学生サポートセンター(電話:043-276-5111)までご連絡ください。







パスワードの変更は、下記URLから行えます。
https://sso.ouj.ac.jp/webmtn/LoginServlet





ログインID･パスワードは、入学許可書(圧着はがき)に記載されています。新入生の入学許可書は、入金確認後20日程度で送付されます。

●システムWAKABAの活用方法

【キャンパスメール】
学生全員にメールアドレス「学生番号（ハイフン除く半角10桁）@campus.ouj.ac.jp」が割り振られています。
大学や学習センターからのお知らせを随時お送りいたしますので、学内連絡とあわせて定期的に確認してください。



【学内リンク】主な機能

放送授業のインターネット配信
履修科目などを視聴できます。

Web通信指導
問題閲覧・解答提出ができます。
（お試し版の操作もできます。）

Web単位認定試験
問題閲覧・解答提出ができます。
（体験版の操作もできます。）

過去の単位認定試験問題・解答等
過去2学期分の単位認定試験問題・解答等を閲覧できます。

オンライン授業
オンライン授業を受講できます。
※履修している学生のみ

ライブWeb授業
ライブWeb授業を受講できます。
※履修している学生のみ

面接授業（第2学期）のページ
10月16日（金）15時発表の面接授業の空席状況を確認できます。
また、地域別のシラバス（PDF）を閲覧できます。

【キャンパスライフ】の主な機能

学内連絡　大学や学習センターからのお知らせを閲覧することができます。キャンパスメールとあわせて、定期的に確認してください。

各種届出・申請様式　手続き関係の様式を取得できます。

【授業サポート】の主な機能例

授業連絡　履修する放送授業に関する主任講師からのお知らせを閲覧することができます。

質問箱　履修中の放送授業とオンライン授業の内容に関し主任講師に質問することができます。

【教務情報】の主な機能例

学生カルテ　学籍情報、履修情報、単位修得情報等を確認することができます。

変更・異動手続　氏名変更・住所変更・所属センター変更等の申請ができます。

2026年度第2学期面接授業

受講にあたっての注意事項



■「面接授業シラバス」(各ブロック版)の授業概要に記載されている【教科書】と【受講者が当日用意するもの】は必ず事前に各自用意し、忘れずに持参してください。
(【参考書】については、必ず購入・持参が必要なものではありません)

■授業概要【その他(特記事項)】に学生教育研究災害傷害保険加入の記述がある面接授業は、上記保険への加入が必須です。
受講者は、必ず**受講前日までに**最寄りの学習センター窓口にて「学生教育研究災害障害保険加入申込書」に必要事項を記入し、キャッシュレス決済をして加入の手続きをしてください。(既に加入している方は、手続きの必要はありません。)
もし郵送での手続きをご希望の場合には当センターまでお問い合わせください。

■日程変更や持ち物等、開講学習センターより面接授業に関するお知らせをする可能性があるため、**住所や連絡先に変更があった方は速やかに変更手続きをしてください。変更はシステムWAKABA「教務情報・変更移動手続」から申請するか、「住所等変更届」(「学生生活の栞」巻末様式4)を当センターへご提出ください。**

面接授業早期先着追加登録の受付を開始します!

栃木学習センターでは、2026年度第2学期面接授業のうち、10月に授業を開始する以下の科目について、10/1(木)10時から独自に先着順にて追加登録を受け付けます。
これらの科目は、空席発表後の事前申請受付は行いません。ぜひこの機会に、お申込みください。 詳しくは栃木学習センターウェブサイトをご覧ください。
※シラバスにて、授業科目、授業内容、事前準備等をよく確認したうえで申請してください。
※すでに確定している面接授業・ライブWeb授業と日程等が重複している場合はお受けできません。

科目コード	クラス	科目名	授業日	受付締切日
2690675	K	保続可能な森林管理	10/17(土)10/24(土)	10/ 8(木)
2689162	K	心理学実験3	10/17(土)11/28(土)	10/10(土)
2689189	K	心理検査法基礎実習	10/18(日)10/25(日)	10/11(日)
2690527	K	実践的な英語コミュニケーション	10/18(日)10/25(日)	10/11(日)
2690624	K	読書と探究―絵本を読み解く―	10/24(土)10/31(土)	10/17(土)

面接授業の追加登録について（ライブWeb授業も準じます）

科目登録決定後、空席のある（定員に余裕のある）科目については、当該科目を開設する学習センターで追加登録を受け付けます。受付期間により、申請方法・授業料の納入のタイミング等が異なりますので、注意してください。詳細は下記スケジュール、および次ページをご覧ください。

1. 空席発表	
10月16日（金）15時	空席のある科目と人数を発表

▼

2. 事前申請受付	
空席発表～10月21日（水）13時10分	事前申請の受付
10月22日（木）	当選科目を連絡

※授業料の納入期限は開設学習センターからご連絡いたします。

▼

3. 先着申請受付（事前申請で満席とならなかった科目）	
10月22日（木）15時以降	先着順で受付

●事前申請受付

申請 【空席発表～ 10月21日（水）13時10分】	事前申請期間内に、次のA、Bのいずれかの方法により申請してください。 A：Googleフォームから申請（栃木学習センターウェブサイトにて公開） B ： 申請書提出による申請（「面接授業開設科目一覧」冊子巻末に様式有） ※持参の場合は9:00～12:00、13:00～17:00（閉所日を除く） ※郵送の場合は10月21日（水）午前必着
当選科目の連絡 【10月22日（木）】	学習センターからキャンパスメール（学生番号@campus.ouj.ac.jp）へ抽選結果をお知らせします（キャンパスメールの確認方法がわからない方は、事前にお問い合わせください）。 ※空席枠を超える申込みがあった科目は学習センターで抽選を行います。 ※当選した科目のキャンセルはできませんので、ご注意ください。

※授業料の納入期限は開設学習センターからご連絡します。

授業料納入 【※授業料の納入期限は開設学習センターからご連絡します。】	当選した科目がある方は、抽選結果と別に、授業料決済用URLがキャンパスメールへ届きますので、クレジットカード決済・コード決済・コンビニ決済により、授業料6,000円＋事務手数料200円（1科目につき）、ライブWeb授業「心理学実験（基礎）」は授業料12,000円＋事務手数料200円を指定する期日までに納入してください。 本学で授業料納入が確認できましたら、手続き完了を伝えるメールをキャンパスメールへ送信します。手続き完了のメールをもって、「科目登録決定通知」といたします。 期日までの授業料納入が困難な場合、キャッシュレス決済の利用が困難な場合は、必ず事前に栃木学習センターへご相談ください。 キャッシュレス決済について詳しくは　こちら 当選した科目のキャンセルはできませんので、ご注意ください。

●先着申請受付（事前受付で満席とならなかった科目）

申請 【10月22日（木）15時～ 原則、開講日の7日前まで】	事前申請で満席とならなかった科目については、原則として開講日の7日前まで先着順で追加登録を受付けます。 追加登録を希望する開設学習センターへ、メール・電話・窓口で、「科目名・科目コード・クラス」をご連絡ください。 登録可能であれば、申請受理のお知らせと、授業料決済用URLがキャンパスメールへ届きますので、クレジットカード決済・コード決済・コンビニ決済により、授業料6,000円＋事務手数料200円（1科目につき）、ライブWeb授業「心理学実験（基礎）」は授業料12,000円＋事務手数料200円を指定する期日までに納入してください。 本学で授業料納入が確認できましたら、手続き完了を伝えるメールをキャンパスメールへ送信します。 お支払い期限は授業料決済用URL送付から5日後15時までとなります。 ただし、追加登録受付期限日の間際に申請された場合、お支払い期限が短くなりますのであらかじめご了承ください。

2026年度第2学期面接授業日程変更について

＜栃木学習センター開設科目＞　　科目コード　：　2689162

科　目　名　：　心理学実験3　　担当講師　：　石川　隆行

変更前	変更後
【日程】　2026年10月17日（土） 2026年11月　8日（日）	【日程】　2026年10月17日（土） 2026年11月28日（土）

2026年度2学期面接授業時間割表【北関東・甲信越ブロック版】：　22ページ記載

2026年度2学期面接授業開設科目一覧　：　21ページ記載

2026年度第2学期通信指導

通信指導の提出期間

実施方法	提出期間
Web通信指導による提出	2026年11月5日(木)10:00～11月25日(水)17:00
郵送提出 (郵送提出科目およびWeb通信指導による提出が困難な場合に限る)	2026年11月11日(水)～11月25日(水)大学本部必着

通信指導が未提出または不合格の方は、単位認定試験を受験できません。

原則、Web提出です。郵送提出科目を科目登録した方と、下記の申請をした方に限り、10月下旬に問題冊子が送付されます。※11月5日(木)までに届かない場合は、大学本部学生サポートセンター(TEL:043-276-5111)にご連絡ください。

《Web通信指導による提出が困難な場合》

単位認定試験の受験場所を学習センターにしている場合に限り、10月下旬に問題冊子が送付されます(印刷教材とは別発送です)。
単位認定試験の受験場所を学習センターにしていない方は、10月15日(必着)までに「単位認定試験受験場所変更願」(「学生生活の栞」の巻末様式15(学部)、様式14(大学院)を提出し、受験場所を学習センターにした場合に限り、10月下旬に問題冊子が送付されます。

※11月5日(木)までに届かない、もしくは「単位認定試験受験場所変更願」の提出が上記期日に間に合わない場合は、大学本部学生サポートセンター(TEL:043-276-5111)にご連絡ください。

通信指導の合否結果

通信指導の合否結果はシステムWAKABAの 以下⑴～⑶の画面で確認することができます。

⑴「教務情報→履修成績照会」

⑵「教務情報→学生カルテ→単位修得状況情報」

⑶「教務情報→単位認定試験時間割照会(学生用)」

〈合否・記述式科目添削結果 公開時期〉

第2学期:2026年12月末～2027年1月上旬

自習型問題の解答・ 解説はWeb通信指導上で確認することができます(郵送提出科目を除く)。

Web単位認定試験体験版と操作体験会

Web単位認定試験体験版について
（「学生生活の栞」学部p.76～、大学院p.81～）

「Web単位認定試験システム」の中には、操作練習用の科目「Web単位認定試験体験版」があります。単位認定試験期間前までに、「Web単位認定試験体験版」を利用し、解答提出までの一通りの操作を、実際に試験で利用する端末で必ず確認しておいてください。（アクセス方法は、「学生生活の栞」や「2026年度第2学期授業科目案内」p.13をご覧ください。）

操作体験会について

上記の体験版の操作などを自宅等で行うことが困難な方向けに、随時、操作体験会を実施しています。
ご希望の方は学習センターまでご連絡ください。
※単位認定試験会場を「学習センター受験」としている方は、必ずご参加ください。



【会場】放送大学栃木学習センター（宇都宮大学峰キャンパス内）　【時間】30 分程度
【内容】放送大学ウェブサイトへのログイン、Web 単位認定試験体験版の操作等
※単位認定試験会場を「自宅受験」としている方が、ご自身のパソコンを持参し体験される場合は、Wi-Fi 利用申請が必要です（申請方法はp.5 をご覧ください）。

キャリア支援に関するご案内

栃木学習センターでは、学生の皆様へのキャリア支援を充実するために、若年層の方々に対する取り組みを始めることとしました。その第一歩として、学生の皆様にご参加いただける催し物をご紹介いたします。現在の企業の考え方や就職活動について触れてみてはいかがですか。詳しくは、学習センターまでお問い合わせください。

1　宇都宮大学　第20回キャリアフェスティバル2026
・日時　10月24日（土）13:00～
・場所　宇都宮大学峰キャンパス　大学会館
・放送大学の学生もオブザーバーとしてトークセッションと座談会へ参加できます。
　トークセッション「AI と人との共創社会～変化するもの・不変のもの～」
　座談会　トークセッションのテーマをもとにした参加企業との座談会

2　先輩に聞こう！とちぎ就活（栃木県主催）
・日時　11月18日（水）15:00～
・オンラインで実施（音声のみの参加も OK）
・栃木県内に就職を決めた先輩学生との座談会
　少人数で開催、身近な疑問に答えてくれます。

←参加お申込みはこちらから

サークル紹介

見学や入会希望の方は栃木学習センターまでお問い合わせください。

英語楽習クラブ

クラブ名のとおり「楽しく習う」をモットーに活動している「English Joyful Club」こと、英語楽習クラブです。観光地をもつ栃木学習センターでは、日光案内の練習や『The Wizard of Oz』、『マーチン・ルーサー・キング牧師の演説』などを教材に、気楽に、ゆる～く、楽しく活動しています。 英語楽習クラブは、月１回、土曜日に活動しています。



日本文化研究会

私たちの勉強会は、日本文学・思想の読解法、美術の見方・民俗の特性などを中心に楽しく学んでいます。これらの文学・芸術だけでなく様々なジャンルの現代文を読むことによって世界文化における日本文化をより深く理解しようと思っています。また更にできれば正しい日本文〈論文〉の書き方まで進んでゆければと願っています。

好奇心のある方は大歓迎です。興味のある方は是非見学だけでも結構ですからご参加ください。

【活動時間】 毎週木曜日 13:30～16:30 【場所】第２演習室

心理学サークル栃木

心理学に興味のある方は、ひとまず見学してみてください。カウンセリングに必要な傾聴や認知行動療法などをDVDコンテンツによる視聴を通じて、言葉として知るから解(わ)かるを感じていきます。エゴグラムやバウムテストの実習もあります。他人を解るのは自分をわかってからです。

”まち“を研究する会

私たちが暮らしている”まち”は、これまでどんな来歴を経てきたのか、そして今はどんな顔をしているか、そしてこれからの行く末は？そういったあれこれを考えるために、「地方自治の仕組み」や「地方創生」とは何か、そしてそれを支える「民主主義」という考え方、「保守」や「革新」と言うけれどそもそも何なのか。分かっているつもりで、本当には理解できていないことに気が付きます。

なかなか自分一人では行き詰まることも、サークルメンバーの自由闊達な話し合いで氷解することがしばしばです。テーマ別書籍の輪読をしながら、おしゃべりして”まち”を学ぶ集まりです。

新しいメンバーが参加されるのを楽しみにしております。

【活動】月2回 木曜日10:30～12:30 【場所】栃木学習センター多目的室

放送大学で楽しむ会

スポーツを通じて学生相互の交流、親睦を深めると共に体力の増進を図る会です。現在ボウリング部とウォーキング部があり、各担当部門長が企画運営しています。ボウリング部は毎月、ウォーキング部は随時開催しています。会費無料（各行事への参加はその都度、各自負担）お気軽にご参加ください。
ただいま会員募集中です！



放送大学栃木学習センター友の会

友の会の目的は、学生同士の交流と親睦を深めること、また相互の学びあいにより充実した学生生活を送ることです。活動は3つあります。「所長とランチ」ではリラックスした雰囲気の中で所長を囲んで話し合っています。2つ目は、公開講演会に合わせて「とちの実カフェ」を実施し、一般来場者へ放送大学の魅力をPRすると共に来場者同士の交流を図っています。3つ目は、入学者の集いの際に「入学おめでとうカフェ」を開催し、在学生と新入生の交流の場を設けています。入会はイベント毎に受付けています。
ぜひご参加ください。



2026年度第1学期 面接授業をふりかえる





昆虫とウイルスの生命科学

岩永 将司 先生（宇都宮大学教授）
2026年7月4日･5日
放送大学栃木学習センター
及び宇都宮大学峰キャンパス

受講者の声

「昆虫とウイルス、遺伝子に対する講義が楽しめた。」
「実験ができるのは面接授業の醍醐味ですね。先生の授業もわかりやすかったです。」
「自然科学系の実験はめちゃくちゃ楽しい。」
「とくに蚕の生体が興味深かった。」









体験で学ぶ生活環境づくりの基礎

古賀 誉章 先生(宇都宮大学准教授)

2026 年 5 月 9 日･10 日

放送大学栃木学習センター

受講者の声

「白杖や車いす体験を通じて、障害のある方の大変さを知ることが出来た。」

「他の人の視点や意見に触れられて世界が広がった。」

「授業は理論的な解説で大変わかりやすかった。今後の生活に役立てたい。」

「グループワークを通して受講者同士の交流と意見交換が出来た。」





2026年度第1学期 公開講演会をふりかえる





鳥類と恐竜の関係についての研究史

山﨑 優佑 氏

認定 NPO 法人バードリサーチ嘱託研究員

2026 年 8 月 1 日

放送大学栃木学習センター

受講者の声

「鳥類と恐竜の進化を興味深く聞けました。」

「わかりやすい内容で興味をそそられました、孫たちにも教えます。」

「途中でワークシート作業があり飽きることなく、中学生も最後まで楽しく集中して聞くことができました。」

所長とランチ

新入生・在学生と大学の交流を図るため、加藤所長とご一緒にランチを食べながら楽しくお話ししませんか？　当日参加もOKです。“コーヒー　無料”

企画：放送大学栃木学習センター友の会

【日　　時】 11月8日(日)13：00～13：50(面接授業休憩時間)
【場　　所】 附属図書館1F　アトリウム
【内　　容】 所長自己紹介、学習センターの取り組み
私の入学の動機・勉強法、大学へ期待すること(要望)等、お話しください。
なお、昼食は各自ご用意ください(昼食済の方も参加OKです)。
【申　　込】 事務室窓口に設置の名簿に記入して下さい。
【問合せ先】 栃木学習センター事務室



前回(令和８年5月)の写真

学生研修旅行のご報告

9月5日(土)に、2026年度学生研修旅行(群馬県高崎市・埼玉県深谷市方面)を開催しました。
学生17名が参加し、午前中は群馬県高崎市にある「かみつけの里博物館・保渡田八幡塚古墳」ならびに「ガトーフェスタ・ハラダ本社工場」を見学し、午後は埼玉県深谷市にある「渋沢栄一記念館」を訪れました。「かみつけの里博物館」では、常設展示で約1,500年前の地形を再現した模型や埴輪などを見学した後、「保渡田八幡塚古墳」をガイドの説明を受けながら散策しました。その後、「ガトーフェスタ・ハラダ本社工場」へ移動し、ガトーラスクの製造工程を見学したほか、買い物なども楽しみました。昼食会場では、渋沢栄一が故郷に帰った際に好んで食したとされる郷土料理「ほうとう・自然薯」などをいただきました。最後に「渋沢栄一記念館」を訪れ、ガイドの説明を受けながら、渋沢栄一の生涯について理解を深めることができました。渋沢栄一は、会社や銀行をつくって日本の経済を発展させただけでなく、教育や福祉などにも力を入れ、「社会のために働くことの大切さ」という考え方を後世に残しました。
今回の研修旅行は、歴史や地域の文化、産業について学ぶことができる、大変有意義な機会となりました。昼食会場やバス車内でも、学生同士が学習の悩みを相談し合ったり、談笑したりする姿が見られ、学生・職員の交流を深める、とても良い機会となりました。
次回の学生研修旅行も、日程が決まり次第、「とちの実」や栃木学習センターウェブサイトでお知らせします。 皆さん、ぜひお気軽にご参加ください。





2026年度第1学期卒業生から
アドバイスやメッセージをお寄せいただきました

卒業生代表挨拶



太田　龍登　～心理と教育コース卒業～

本日、私たち卒業生のためにこのような式典を執り行っていただきありがとうございます。卒業生を代表いたしまして心より感謝申し上げます。

私は、このような代表挨拶とは無縁の学生生活を送ってきました。むしろこれは誰のためのものだと嫌悪感すら抱いて聞いていたと思います。ですが、いざお願いされると卒業をあまり実感していなかったのですが、卒業の実感と四年間頑張ってやってきたということに対しての自信が湧いてきました。 思い返せば、私がこの放送大学の門をたたいたきっかけは、決して誇れるようなスタートではありませんでした。 専門学校を卒業した後、私はフリーターとして社会に出ました。周囲の同年代たちが大学に進学し、順調にステップアップしていく姿を目にするたび、自分の現状と比較しては、胸を締め付けられるような強い劣等感と焦りを抱えて日々を過ごしていました。「自分はこのままでいいのだろうか」という漠然とした不安を抱えながらも、どう行動を起こせばよいのか分からず立ち尽くしていました。 そんなある日、部屋の片付けをしていた私の目に、一冊の古い冊子が留まりました。それは、高校時代に一度だけ手元に取り寄せたまま、ずっと眠っていたこの大学のパンフレットでした。 ほこりをかぶったそのページを捲った瞬間、「このまま立ち止まっていてはダメだ」という強い想いが湧き上がってきました。 あの日引き出しの奥から出てきたパンフレットは、止まっていた私の時間を動かし、再び学びの道へと背中を押してくれた人生の転機となったのです。 もともと私は、決められた教室という狭い空間で一斉に学ぶ「学校」という場所があまり得意ではありませんでした。そのため、最初は大学での学びをやり遂げられるか不安もありました。 しかし、自分の意志とペースで主体的に学習を進められる通信制のスタイルは、想像以上に私に合っていました。自らの生活スケジュールに合わせてテキストを開き、じっくりと課題に向き合う時間は、従来の「嫌いだった学校」のイメージを覆し、驚くほどスムーズに学習を進めることができたのです。 また、在学中に受講した面接授業（スクーリング）は、通信授業で行き詰まった際の素晴らしい気晴らしであり、かけがえのない学びの場となりました。 普段の孤独な自習から離れ、教室で先生から直接教わる最新の情報や生の知見は、知的好奇心を大きく刺激してくれました。そして何より、10 代からシニア世代まで、多様な年代や背景を持つ方々と共に机を並べ、語り合えた経験は新鮮な感動の連続でした。世代を超えた仲間たちが真剣に学ぶ姿に触れることで、「自分ももっと視野を広げよう」と大きなエネルギーをもらうことができました。

自分に合った環境でマイペースに深めた知識と、スクーリングで得た多様な視点は、私の中で確かな自信へと変わり、かつて抱いていた劣等感を吹き飛ばしてくれました。 私はこれから、大学で専攻した心理学の直接的な専門職とは異なる道へと進みます。　　～つづく

～前ページより

しかし、ここで学んだ心理学の知見や「人の心や行動の背景に目を向ける」という考え方は、どのような職種や環境であっても、人と信頼関係を築き、社会を支えていく上での確かな土台になると確信しております。
通信制大学で培った最大の財産は、獲得した知識そのもの以上に、「自分に合った学び方を見つけ、自らの意志で現状を変えてやり抜く力」です。これから歩む道でどんな課題や困難に突き当たっても、心理学の視点と、あの孤独なデスクでペンを握り続けた日々を思い出せば、自分らしく試行錯誤を重ね、乗り越えていくことができると信じています。
最後になりましたが学習センター所長様をはじめ、指導してくださった先生方、一緒に頑張ってきた学友、そして家族に感謝を申し上げ、卒業生代表のあいさつとさせていただきます。

令和八年九月二十七日

放送大学は最高の道楽

川内　國雄　～自然と環境コース卒業～

私は現在77歳。平成22年選科履修生として入学して以来17年目で大学院を含めて今回で6回目の卒業となりました。 私にとって放送大学で学ぶことは最高の道楽であり、日々学ぶ楽しさを堪能しており、楽しいから今日まで継続してこられたと思っています。
歳を取るとともに記憶力や理解力が低下して、科目によっては理解できない箇所もありますが、高齢者にはヒマがあるという強みがあるので、解らないと諦めずにテキストを読み返し、放送教材を繰り返し観たり、質問箱を活用したり、ノートに整理して書いたり図表化してみたりして何とか理解することに努めています。
私の放送大学以外の趣味は健康マラソンであり、年2回の単位認定試験と春と秋のマラソン大会（主に10㎞）で頑張った後で飲むビールの味は何事にも代え難い人生で最高のものです。
10月からは「心理と教育コース」に入学することにしましたが、心理学を学んで少しは自分自身を知り人生の後半を生きる参考になるのではないかと楽しみにしています。
放送大学に乾杯。

図書だより

2025年度限りで閉講した科目の放送教材・印刷教材

2025年度限りで閉講した科目の放送教材と印刷教材の配架は、1学期（2026年9月末）をもって終了しました。今後、放送教材や印刷教材が必要な場合は、放送大学附属図書館から取り寄せてのご利用となりますので、OPACよりお申し込みください。

新着図書

とちの実140号（2026年4月号）でお知らせした新着図書に引き続き、新たに6冊の図書を配架しました。 貸出は行っていませんが、図書・視聴学習室内でご覧いただけます。

1	基礎から学ぶ統計学／中原　治 著
2	イランとアメリカ、そしてイスラエル「ガザ以降」の中東／高橋和夫 著
3	現代戦争論-ロシア・ウクライナから考える世界の行方／小泉　悠 著
4	障害者の居場所／立脇恵子 著
5	最新版大学生のためのレポート・論文術／小笠原喜康 著
6	新書世界現代史／川北省吾 著

【寄贈書籍について】

この度、荻原牧子（おぎはらまきこ）氏より
「標準リハビリテーション医学第４版：医学書院」が寄贈されました。
荻原氏は 2012（平成 24）年 9 月に本センターの科目履修生となり、2014 年 4 月に修士課程に入り、修了後、博士課程に進まれました。そして、2022（令和 4）年度 3 月 23 日に本学大学院文化科学研究科博士後期課程を修了され、博士の学位を取得されました（博士論文：高齢者のテレビ視聴とフレイルの関係―フレイルの人がテレビ視聴に求めるもの―）。
荻原氏は、作業療法士としてご勤務されながら、9 年半をかけて大願成就されました。
先日センターを訪れていただいた際、学生時代に学ばれた「リハビリテーション医学概論」が古い版のものであったため、この度、最新版を寄贈したい旨のお申し出をいただきました。
この書籍が在学生に、活かされることを切に願っております。

放送大学栃木学習センター

キャンパスカレンダー

…閉所日　□…面接授業　★…行事

※変更になる場合があります。

10 月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

11月

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8 ★
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

12月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

【10 月の予定】

10/01 面接授業追加登録早期先着受付<10:00～>

10/03 2027 年度大学院(修士全科生・博士全科生)第 1 次選考

10/05 単位認定試験課題提出期限(夏季集中((司書教諭))

10/16 面接授業追加登録空席発表・事前申請受付<15:00～>

10/17 面接授業「心理学実験3」、「保続可能な森林管理」

10/18 面接授業「実践的な英語コミュニケーション」

面接授業「心理検査法基礎実習」

10/22 面接授業追加登録先着申請受付<15:00～>

10/24 面接授業「読書と探究－絵本を読み解く－」

面接授業「保続可能な森林管理」

10/25 面接授業「実践的な英語コミュニケーション」

面接授業「心理検査法基礎実習」

10/31 面接授業「読書と探究－絵本を読み解く－」

【11 月の予定】

11/01 面接授業「人間の感覚を測る」

11/05 通信指導提出期間(Web)<～11/25 17:00>

11/07 面接授業「宗教と文化の歴史」、「心理学実験1」

2027 年度大学院(博士全科生)第 2 次選考

11/08 所長とランチ

面接授業「人間の感覚を測る」、「ヒトとペットの栄養学」

11/11 通信指導提出期間(郵送)<～11/25 大学本部着>

11/14 面接授業「宗教と文化の歴史」、「心理学実験1」

面接授業「身体教育学の現在と実践」

2027 年度大学院(修士全科生)第 2 次選考

11/15 面接授業「身体教育学の現在と実践」、「ヒトとペットの栄養学」

2027 年度大学院(修士全科生)第 2 次選考

11/28 面接授業「子どもの発達とアタッチメント」

「日英語比較を意識した英文法学習」、「心理学実験3」

11/29 面接授業「子どもの発達とアタッチメント」

面接授業「ものづくりの歴史と機械加工技術」

【12 月の予定】

12/05 面接授業「世代別による体力・健康づくり」

面接授業「日英語比較を意識した英文法学習」

12/06 面接授業「世代別による体力・健康づくり」

面接授業「ものづくりの歴史と機械加工技術」

12/12 面接授業「コンピュータ工学入門」、「米国文学概説」

12/13 面接授業「現代家族と家庭生活入門」、「コンピュータ工学入門」

12/19 面接授業「アクリル絵具の描画技法」、「米国文学概説」

12/20 面接授業「アクリル絵具の描画技法」

面接授業「現代家族と家庭生活入門」

学習相談日（10月～12月）

主に土曜日（13:00～17:00）に学習相談日を設けています。ご希望の方は「学習相談申込書」にご記入のうえ、事前に事務室までお申し込みください。

※専門分野とは各教員の核となる分野であり、これよりも広い分野の学習相談にも応じていただくことができます。

※先生の都合により日程が変更になる場合がありますのでご了承ください。

教員名／現職	専門分野	相談日		
艮　香織 宇都宮大学准教授	教育学・保健学	10/17	11/14	12/5
岡澤　慎一 宇都宮大学教授	特別支援教育	10/3	11/7	12/5
佐々木　一隆 宇都宮大学名誉教授	英語学，言語学	10/10	11/7	12/5
佐藤　隆之介 宇都宮大学准教授	機械工学，生産工学・加工学	10/3	11/14	12/5
清水　奈名子 宇都宮大学教授	国際関係論	10/10	11/7	12/12
下郷　大輔 作新学院大学准教授	犯罪心理学，家族心理学	10/17	11/21	12/19
二瓶　賢一 宇都宮大学教授	天然物有機化学	10/24	11/21	12/19
横田　隆史 宇都宮大学名誉教授	計算機工学	10/10	11/14	12/5
加藤　謙一 栃木学習センター所長	体育学，発育発達	随時対応		

放送大学栃木学習センター

【住所】〒321-0943　宇都宮市峰町350（宇都宮大学峰キャンパス内）
【TEL】028-632-0572【FAX】028-632-0570【E-mail】tochigi-sc@ouj.ac.jp
【ウェブサイト】 https://www.sc.ouj.ac.jp/center/tochigi/
【開所時間】9:00～17:30（窓口・電話対応は9:00～12:00・13:00～17:30）
【閉所日】4月～7月／10月～1月…月曜・火曜・祝日
　　8月～9月／ 2月～3月…日曜・月曜・祝日

次号は1月号発行予定です。（『とちの実』は年4回発行）